

- ◆棒グラフから、2010年の水の使用量が1980年の水の使用量の何倍かを読み取る問題は正答率が低かったです。
- ◆示された除法の式の意味を理解しているかどうかをみる問題に課題がみられました。

【今後の取り組みのポイント】

- *資料を分類整理し、表やグラフを用いて読み取ったりすることができるようにします。
- *問題を解決する過程で立式した後、それぞれの式が何を表しているのかを振り返ることで、式の意味について理解を深めることができるようにします。

<生活> ～児童質問紙より～

【肯定的な回答が高い内容】

- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思います。
- 家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をします。
- 人が困っているときは、進んで助けます。
- 読書は好きです。

【肯定的な回答が低い内容】

- ◆自分にはよいところがあると思います。
- ◆学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思います。
- ◆学校の授業時間以外に、普段（平日）、1日当たり1時間以上勉強します。

【今後の取り組みのポイント】

- *行事（学芸会や運動会）や異学年交流活動（ふれあい集会・ふれあい給食・仲よくしようキャンペーンなど）を通して、主体的に計画・実行する力を付け、目標をもって取り組むことや協働することのよさを体感させます。
- *「子どもの生活リズムを整える」活動を通して、学年に応じた家庭学習の時間やメディアに接する時間などを見直していきます。



日	曜	行 事 予 定
1	日	
2	月	ふれあい集会(1・6年)
3	火	ふれあい集会(2・5年)
4	水	全校集会⑦ ALT
5	木	ふれあい集会(3・4年)
6	金	特6 研修⑨
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	薬物乱用防止教室（6年） 【フ】
11	水	学年打ち合わせ 図書館閉館 【算】
12	木	
13	金	特6 職員会議⑬ ALT 【納・安】
14	土	
15	日	
16	月	特別教室清掃週間(～20日)
17	火	児童支援委員会 【フ】
18	水	特6 研修⑩
19	木	
20	金	分掌会議 【定】
21	土	
22	日	
23	月	特6 2学期終業式
24	火	冬期休業



子どもたちの学力を伸ばすには、家庭と学校がよりよい学習環境と生活環境をつくることがとても大切です。学校では子どもたちのよさをさらに伸ばしながら、子どもたちの生活や学習の課題改善につなげていきたいと考えています。ご家庭におかれましても、お子さんの「よさを見つめ、伸ばす」ことと「課題の解決」への取組を学校と連携しながら行っていただきたいと思います。子どもたちの未来のために今後ともご協力をお願いします。